

トピックスみえ



中部サイエンスネットワーク

第2回

キャタリスト フォーラム



もかがく的な
ものの見方って?

何
だ
る
う
?

申込み

下記 Web 申込みフォームより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://www.cstc.or.jp/enq/input/?hid=ac5ad682ecf80b736a28eae1eec318ec>
※応募者が定員より多い場合、抽選を行います。参加票はEメールにて送付します。

締切

2018年11月14日(水)まで



参加費
無料

12月22日(土)

13:15~16:30(受付12:45~)

会場

三重県総合文化センター

生涯学習センター4階 大・中研修室

津市一身田上津部田1234番地

最寄り駅/津(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道)

バス/津駅西口から約5分(三重交通路線バス 系統番号89)



定員
80名
(要申込)



申込みフォームQRコード

★趣旨

2015年9月に国連にて、世界中の人々が幸せに暮らすことのできる社会をつくるための、2030年までの持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。私達はこの目標に取り組み、さらにその先の未来を切り拓いていくためには、子ども達の「かがく」的なものを見方や考え方(サイエンスリテラシー)を高めていくことが特に大切であると考えています。そこで今回、様々な切り口から「かがく」好きの子どもを育てる取り組みをされている方に登場していただき、キャタリスト自身にワークショップなどを体験してもらいます。また、その共通体験を通してネットワークの拡大を進めます。

★参加対象 教育に関心のある方はどなたでもOK!

こんな方にオススメ…学校の先生(理科・算数・技術専門に限定しません)、将来学校の先生を目指す学生、学芸員、工作教室等のボランティア、保護者など

★中部サイエンスネットワークとは?

子ども達は、家庭をはじめ、学校や各地で行われているイベントなど身の回りの様々なところからかがくの面白さ、楽しさを学びます。

中部サイエンスネットワークでは、子ども達にかがくの面白さや楽しさを伝える“人”を、化学反応を加速する触媒になぞらえて「キャタリスト」と名付け、情報交換とネットワークづくりの場を提供しています。また、イベント情報については、一人一人のニーズに合ったイベントを簡単に検索できるWebサイト「かがくあそば!」を2016年からスタートしました。(WebサイトURL:<https://kagakuasobo.net/>)

※子ども達に「科学」は、数学や物理といった自然科学だけでなく、人文科学や社会科学といった分野も広く含むこと、身の回りにあふれていて、面白く楽しいものであることを感じてもらうことが大切と考え、「科学」を「かがく」とひもつなが表現します。

★スケジュール(予定)

体験型の学びを通じて「かがく」好きの子どもを育てる活動をされている方々をお招きし、ワークショップやグループワーク等の共通体験の場を提供します。

13:15~ 開始 (はじめに) (公財)中部科学技術センター、三重県環境学習情報センター (敬称略)

対話セッション

13:30~ ① アイスブレイク ファシリテーター 上井 靖

(A-sessionns代表・NPO法人日本ファシリテーション協会元理事)

13:50~ ② かがく屋台めぐら

～いろいろな機関のブース「かがく屋台」をめぐり、体験や対話をしよう～

○「こどものための“知覚・認知・科学教育の体験】

日本基礎心理学会「心の実験パッケージ開発委員会」

委員長 渡邊 淳司、池田 まさみ、大崎 章弘

○「Math for SDGs ~ 思考力を育てる算数ゲーム」

ジャパンGEMSセンター 鶴川 光

○「富士山頂の自然学ぶ理科実験の工夫」

NPO法人リオラ工房理事、認定NPO法人富士山測候所を活用する会理事 古田 豊

○「おもしろ科学実験」

愛知教育大学 科学・ものづくり教育推進センター センター長 岩山 助

○「ESDX×SDGs ~ ティーチャーからファシリテーターへ~」

三重県環境学習情報センター

○「かがくあそば!おもしろ工作紹介」

(公財)中部科学技術センター 工作チーム「中科どん」/科学オモチャ研究会

15:30~ ③ しゃべくりカフェ ~グリーブでの対話を通して、気づきの交換や振り返りをしよう~

ファシリテーター 上井 靖

16:30 終了

ネットワークを広げよう!子ども達にかがくの面白さを伝える人

“キャタリスト”集まれ!



■お問い合わせ先

(公財)中部科学技術センター 中部サイエンスネットワーク事務局

TEL:052-231-6723 E-mail:kagakuasobo@cstc.or.jp HP:<http://www.cstc.or.jp/>



- 主催 (公財)中部科学技術センター/三重県環境学習情報センター/愛知教育大学 科学・ものづくり教育推進センター
- 協賛 (一社)電気学会東海支部
- 後援 愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会/三重県教育委員会/桑名市教育委員会/いなべ市教育委員会/四日市市教育委員会/鈴鹿市教育委員会/亀山市教育委員会/津市教育委員会/伊賀市教育委員会/名張市教育委員会/松阪市教育委員会/伊勢市教育委員会/鳥羽市教育委員会/志摩市教育委員会/尾鷲市教育委員会/熊野市教育委員会

冬のエコフェア2018

—高校生の環境活動発表会—

日 時 12月15日(土) 13:00~16:30

会 場 四日市大学3号館

入場
無料

どなたでもご自由にご覧いただけます。
ぜひ会場で発表をお聞きください。



発表者(予定・50音順)

- 愛知黎明高等学校
- 鈴鹿高等学校(2チーム)
- 津商業高等学校
- 三重中学校・三重高等学校(2チーム)
- 四日市中央工業高等学校
- 四日市四郷高等学校

■お問い合わせ先

四日市大学社会連携センター TEL059-340-1927 mail:renkei@yokkaichi-u.ac.jp

■主催/冬のエコフェア2018実行委員会(三重県環境学習情報センター、四日市大学)

■後援/四日市市、三重県教育委員会 ■協力/公益財団法人国際環境技術移転センター

